

燕市産「完熟トマト」を小中学校の子どもたちへ

－ 燕地区園芸協会が学校給食用に贈呈 －

本格的なトマトの出荷シーズンを前に、今年の出荷動向などを報告するため、燕地区園芸協会の役員が市長を表敬訪問します。

その際、小中学校の子どもたちから地元産のトマトを味わってもらうため、完熟トマト50箱を学校給食用にご寄附いただきます。(当日は目録のみ)

【表敬訪問】

- 1.日 時：5月26日(水) 午後1時15分～
- 2.会 場：燕市役所 市長室



【寄附について】

- 1.内 容：「トマト(桃太郎)」50箱(約200kg)

※桃太郎は、ふっくらと丸い形をした大玉トマトの代表品種で、甘みと程よい酸味、しっかりした果肉が特徴です。燕市は県内でも有数のトマトの産地で、その多くを桃太郎が占めています。

- 2.日 程：贈呈されるトマトは7月上旬に学校給食センターに納入され、同日の給食で提供する予定です。

▶昨年はトマト本来の味がわかるように「カットトマト」で提供しました。



本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 学校教育課：佐藤
電話：0256-77-8212(直通)
産業振興部 農政課：酒井
電話：0256-77-8245(直通)